

VOL.4

日本作業療法士連盟ニュース

2011.SUMMER



いかなる時も、元気を支援！！

今春から7月現在まで、宮城県内で支援活動をした作業療法士 延数268名。

地元の健康推進課と会合・調査・検討を重ね、

要介護者への支援をはじめ環境整備・アクティビティの提供を行ってまいりました。

なかでも、避難所でのミニ・デイは楽しいと好評。

リハビリ体操からレクリエーションまで、

笑顔のあふれる時間でした。

いかなる状況にあっても、安心して暮らしが営める社会を実現するため、

私たち作業療法士は今こそ力を合わせる時なのです。

会員数

2011年7月現在

668名

発行元：日本作業療法士連盟事務局

〒538-0021

藤井寺市御舟町1-63 藤井寺オフィスビル

電話 072-931-7887

FAX 072-931-5200

URL <http://www.ot-renmei.jp/>

第45回日本作業療法学会

〈参加報告〉

日時・平成23年6月24日・25日

会場・埼玉県さいたま市

大宮ソニックシティ



第45回日本作業療法学会において、日本作業療法士連盟のブースを設置させていただき、連盟役員、都道府県責任者、会員の方々の協力の下、活動内容の紹介と入会案内をさせていただきました。

いま、なぜ、連盟が必要なのか？

他の医療関連団体（日医・日看協・PT協会など）は、それぞれの業界政治連盟と一体となつて国会議員を輩出し、政治力で立法機関へ働きかけ、制度・報酬等に反映させています。

日本作業療法士連盟としても、(社)日本作業療法士協会が行っている学術的研鑽や政策提言を積極的に支持し、政治力・政権与党に対する発言力を高め、生涯安心して作業療法を業として社会的地位向上を目指していくために、作業療法士の国会議員を送り出さなければなりません。

『積極的に、ブースで、連盟紹介・説明を行いました』

せん。その活動を担っているのがわたしたち連盟なのです。

プロモーションシャツを着て

活動をアピール！



左から
比留間ちづ子副会長、小林毅氏、
谷隆博副会長、二神雅一副会長、
土井勝幸幹事、川本愛一郎幹事、
座小田孝安幹事

今回は連盟会員の結束を高めるために、連盟

のイメージカラーである水色を基調にしたTシャツとうちわを作成しました。みんなで揃つて会場を着用、プロモーションを盛り上げました。

ブースにはポスターの掲示をはじめ、配布用の広告物やプロモーションビデオを設置。これらを通して、主に「連盟の役割」「連盟の活動」

「(社)日本作業療法士協会との関係性」について説明させていただきました。新規会員入会の呼びかけを行いました。

昨年の仙台学会でも連盟の案内をさせていただきましたが、昨年に比べて本連盟の認知度は

高くなり、ブースを訪れた方々から「連盟の必要性を感じます」、「活動内容に興味がある」等のお声をいただくことが多くありました。

そして、入会呼びかけのみならず、「二神雅一のOTっていいとも」と題して、ブースで二神雅一副会長が作業療法発展の功労者の先生方にインタビュー形式でお話をうかがう、という試みがなされました。協会名誉会員及び連盟会員である鈴木明子先生や、中村春基(社)日本作業療法士協会会長がブースを訪れてくださり、貴重なお話をいただきました。

また、24日(金)には、二神雅一副会長が10分間のミニプレゼンテーションも行い、連盟についての分かり易いプロモーションビデオを流すとともに、連盟の活動・役割などを会場の方々に発信しました。

開催中、連盟に賛同・入会された方30名。確実に会員も増え、共に行動してくださる会員も増えていることに力強さを感じております。今後とも一致協力してまいります。



田野瀬良太郎 関西政経フォーラム

講演「東日本大震災と日本経済社会の行方」

講師 杉本和行氏

日時 平成23年4月22日(金)

会場 シェラトン都ホテル大阪

「魅力と活力に満ちた我が国・日本の創造」を政策理念に掲げられる衆議院議員 田野瀬良太郎氏の政経フォーラムに、米永まち子事務局長をはじめ5名の連盟会員が出席しました。

奈良に理学療法士の養成校を開校し、看護にも理解と見識を持つ田野瀬議員は、政治政策にも社会福祉を第一に掲げられています。われわれ日本作業療法士連盟の設立時にも総会でご挨拶を頂きましたことをはじめ、これまでも数々の意見交換の場を持ってまいりました。

今回のフォーラムでは、まず、平成21年まで財務省事務次官として日本財政の舵取りに手腕を発揮されてきた杉本和行氏が講演。「東日本大震災と日本経済社会の行方」というテーマで、東日本大震災の日本経済への影響、マクロ政策上のリスク、再生復興へ向けての視点が語られ、今後は「政治のリーダー力と国民の意思力」がさらに必要と締め括られました。

それを受けて、田野瀬議員が壇上に登場。現在の政治状況を詳細に報告されました。「ご自身も福島に向向かれ震災後の状況を把握し、今なお続く余震・原発・風評被害の苦情に対応。これまでのノウハウを力強く推進する決意を固めるとともに、前向きに経済復興の提案もされました。これまでの関東一極集中を見直す」関西・

中京首都構想」。前向きに関西を活性化し、組織力・指導力を高め、日本を元気に再構築していくこととの熱い言葉に拍手が沸き起こりました。政治・財政両面から見た現在の日本の状況について学び、田野瀬議員と親交を深める一日となりました。



「日本の福祉を考える会」総会・勉強会

講演 「東日本の復興と政局」

講師 参議院議員 衛藤晟一氏

日時 平成23年5月20日(金)

会場 自由民主党本部

未曾有の大震災に見舞われたこの日本で、福祉に携わる者が多くの被災者の方に、今何をすべきか何ができるのか。

真剣な討論が繰り広げられた総会の後には、参議院議員 衛藤晟一氏による「東日本の復興と政局」についての講演も行われました。

日本作業療法士連盟からは、杉原素子会長、谷隆博副会長が参加。医療や福祉も含め日本の未来を考える衛藤氏と親睦をはかりました。

参議院議員「梅村 聡を育てる会」

講演 「厚生労働大臣時代の闘いと 社会保障の未来像」

講師 長妻昭 元厚生労働大臣

日時 平成23年6月4日(土)

会場 ホテル阪急インターナショナル

医師として専門性を生かし、医療・社会保障政策で実力を発揮し、現在は民主党副幹事長も務められる梅村議員。専門職としての立場から中期的なビジョンをもつてじっくり政治活動に取り組まれる姿勢に感銘を受けて、連盟からは谷隆博副会長が応援に駆けつけました。現場の声を国政に届けることに、さらに情熱を傾けられるようエールをおくりました。

「えとつせいいち」と明日を語る会

講演 「我が国の危機管理と安全保障」

講師 青山繁春氏

日時 平成23年6月24日(金)

会場 都市センターホテル

「戦後最大の国難に立ち向かうには、いまこそ政治の力が問われている時だ」と主張される衛藤晟一議員が、テレビ等でもおなじみの青山繁春氏(独立総合研究所・代表取締役社長)を講演に招かれて、明日を語る会を開催。行政の混乱等様々な問題について話されました。

共に、日本の未来を考えようと、連盟からも杉原素子会長が参加し、より一層の交流を深めました。

日本作業療法士連盟への

寄付金のお願い

このたびは日本作業療法士連盟へ寄付金を頂戴し、誠にありがとうございます。
当連盟の活動をご理解頂きましたことに厚く御礼申し上げます。

頂戴したご厚意は、作業療法の明るい未来をつくるため、日本作業療法士連盟
の諸活動に使わせて頂きます。皆様のご期待に応えるべく、精一杯活動を続けて
参りますので、今後とも宜しくご指導ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。

< 寄付頂いた方の芳名 > 2011年4月16日～7月15日

広島県	濱西	由希子様	大阪府	松下	起士様
大阪府	谷	隆博様	大阪府	米永	まち子様
大阪府	辻岡	勝志様	大阪府	他	1名
神奈川県		1名			

今後も、趣旨にご賛同頂き、幅広く多くの方から寄付を募りたいと存じます。
単位金額の設定等は特にございませんが、ご都合に応じ、壹万円・参万円・伍万円を枠として
ご検討頂けますと幸いです。格段のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

寄付を頂くにあたっての詳細は右記URLをご参照ください。 [URL http://www.ot-renmei.jp/](http://www.ot-renmei.jp/)

事務局からのお知らせ

- ◇ 継続会員として2011年度年会費(正会員2,000円/賛助会員1口3,000円)をお振込いただく際は、
お手数ですが、本連盟会員番号とご登録いただいているご氏名を記載していただくよう、
お願い致します。(例：99999-R レンメイ タウ)
お振込先
ゆうちょ銀行
ゆうちょ窓口からお振込の場合・・・口座記号・番号 00960 - 3 - 180690
他金融機関窓口からお振込の場合・・・099 店 当座 0180690 口座名義人 / 日本作業療法士連盟
三井住友銀行
藤井寺支店 普通 No. 3826388 口座名義人 / 日本作業療法士連盟 会計責任者 ツジオカカツシ
- ◇ 情報発信時(郵送・メール送信等)に、ご入会時の登録内容について事務局より問い合わせ
させていただきます場合があります。
- ◇ 登録情報の変更や退会されます際は、事務局(☎072-931-7887)までお電話にてご連絡ください。

「写真投稿」のお願い

シャッターチャンス! その一枚が、連盟ニュースの表紙に。

「作業療法に関する一場面」を撮った写真を、どしどしご投稿ください。
その写真にまつわる話・コメントを一緒に付けて頂いても結構です。

投稿先: 日本作業療法士連盟 広報部 担当者岩崎

氏名・連絡先を添えて右記まで。

info@ot-renmei.jp



* 今回表紙の写真は、「宮城県作業療法士会」からご提供いただきました。